



令和6年度 第1号



地域で孤立することなく、
誰もが受け入れられるまちをめざして

武蔵野市長 小美濃 安弘

北多摩東地区保護司会の皆様におかれましては、日頃より地域の更生保護活動に、また、犯罪予防のための啓発活動に多大なるご尽力をいただき、心より感謝申し上げます。

令和5年12月25日より、武蔵野市長に就任いたしました。市民の皆様の安全・安心を守るため、全力で市政運営を行ってまいります。

さて、犯罪や非行の背景には、安定した仕事や住居がないことや、薬物・アルコール等への依存、高齢で身寄りがいないことなど、様々な課題がありますので、更生保護においては、生活環境等に応じて、適切な保健医療・福祉サービス等に繋げ、地域での社会生活を総合的に支援する必要があります。当市では、犯罪や非行をした人が、地域の理解と協力を得て再び社会を構成する一員となるための支援などについて「再犯防止推進計画」を策定し、誰もが受け入れられるまちの実現に向けて、様々な取組を進めています。

さらに、令和5年度からの4年間は、北多摩東地区保護司会

の会長市を務めており、地区保護司会が地域の関係機関・団体と連携しながら更生保護活動を行う拠点として、市有物件を活用した「更生保護サポートセンター」を開設し、関係機関・団体との連携、犯罪・非行の予防活動、更生保護に関する情報提供などを行っています。

一方、令和6年5月には、滋賀県大津市で大変痛ましい事件が発生しました。亡くなられた保護司の方に対し心より哀悼の意を表するとともに、二度とこのような事件を起こしてはならないと強く感じています。行政としましては、保護司の皆様や東京保護観察所をはじめとした関係機関と協議を重ね、皆様の更生保護活動の安全を確保し、不安が軽減されるよう取り組んでまいります。保護司の皆様におかれましては、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、北多摩東地区保護司会のみならずのご発展、および会員の皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、私の挨拶といたします。

令和6年度北多摩東地区保護司会 定期総会を終えて

令和6年4月17日(水)、武蔵野スイングビル10階スカイルームにて北多摩東地区保護司会定期総会が開かれました。

東京保護観察所立川支部、武蔵野・三鷹・小金井・国分寺4市から多くの来賓の方々にお越しいただきました。司会の総務部長村雲氏(武蔵野分区)が定数の確認をし、総会成立を報告して開会しました。



議長には、松尾氏(武蔵野分区)、副議長は、大野氏(三鷹分区)、書記は、中村氏(武蔵野分区事務局)が選出され、第1号から第5号議案の議事が審議されていきました。議長団の速やかな進行で、全ての議案が承認され、



無事総会が終了しました。

総会終了後には、コロナ禍で実施できなかった懇親会を、会場を11階のレインボーサロンに移し行いました。ご来賓の方々も多く残ってください、総会のこととは違いとても和やかな雰囲気、各テーブルごとに様々な情報交換がされていたようです。令和6年度は、少しずつでも人と人の繋がりが広がっていくといいと思います。

(総務部員 伊藤 さつき)

東京保護観察所立川支部 着任のご挨拶

主任官 井澤 祐美



本年4月より北多摩東地区(国分寺分区)を担当しています。北多摩東地区保護司会の皆さま、また関係者の皆さまにおかれましては、平素から更生保護活動にご尽力を賜りまして、感謝申し上げます。

着任をして約半年が経ちました。国分寺分区の保護司の先生方は、対象者の処遇はもちろんのこと、ひまわり畑やひまわりコンサートなど、地域とともに未来につながる温かな活動をされていて、私は大変感銘を受けております。また、主任官が定例会に参加し、先生方と直接お顔を合わせる機会があることもうれしいです。今後先生方と話し合いながら処遇を進めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



主任官 木村 安里



本年4月より北多摩東地区(小金井・三鷹・武蔵野分区)を担当しています。

北多摩東地区保護司会の皆さま、また関係者の皆さまにおかれましては、平素から更生保護活動にご尽力を賜りまして誠にありがとうございます。立川支部に着任して、早いもので半年が経ちました。提出いただく報告書を拝見したりお話を伺ったりするなかで、保護司の先生方が対象者やそのご家族らの引受人に対して、想いをもって指導・助言されている様子に接し感謝の気持ちを抱くとともに、主任官面接をする際は快く同席いただくと先生方の存在を大変心強く感じています。

今後、先生方とたくさんコミュニケーションを取りながら、進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

保護司という

仕事について

東京保護観察所

立川支部長 土公千鶴



北多摩東地区

保護司会の皆さまには、平素から大変お世話になっております。

こと、心から感謝申し上げます。

さて、保護司のやりがいとは何かと聞かれたら、皆さまは何とお答えになるでしょうか。

毎年本庁で行われる行事の一つに、「感謝状伝達式」があります。退任される保護司の方々をお招きし、法務大臣からの感謝状を保護観察所長がお渡しする場ですが、お渡しした後、それまでの保護司活動を振り返って思うことを、お一人ずつ自由にお話しただく時間があります。処遇が難しく苦労させられた対象者の、その後の成長ぶりに感動したと熱く語られる方、保護司活動で様々な学びを得、自分自身の人生が豊かになったとおっしゃる方、対象者よりもその家族の支援に尽力されたことを懐かしまれる方、すばらしい保護司仲間

と出会えたことに感謝される方、地域社会に少しは恩返しできたのではないかと喜ばれる方など。保護司活動のどこにやりがいを見出すのかは人それぞれ異なりますが、皆さま一様に、保護司をやって良かったとおっしゃってくださいます。その言葉に、改めて更生保護という仕事の素晴らしさを感じ、喜びや誇らしさでいっぱいになるのは、おそらく私だけではないでしょう。

こここのところ大変痛ましい事件が続き、ショッキングな事件もございました。保護司の皆さまには、いろいろご心配をおかけしていることと思います。また、実際の活動において、お困りになること、気になること、迷うこと、いろいろあるかと思えます。そんなときは迷わず、ぜひ主任官にご一報ください。簡単に正解は見つからないかもしれませんが、一緒に悩み、考えていきたいと思っています。

いつの日か、皆さまが感謝状伝達式に出席されたとき、「保護司をやって良かったなあ……」とおっしゃっていただけるよう、保護観察所も精一杯努めてまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

保護司活動の素晴らしさ

ご紹介



① 寄り添い、想う〜保護司と少年の実話エピソード〜

<https://youtube.com/watch?v=QmnpUalqme>



② 「どんな人生も変えられる」

主演：原西孝幸さん (FUJIWARA)

<https://youtube.com/watch?v=8T7c97jmes>



③ 「大切なこと」

主演：村上知子さん (森三中)

<https://youtube.com/watch?v=8b8S2rY0ZO>



多摩連情報 (令和6年)

*多摩連常任理事会

5月9日 15時半〜

東京保護観察所立川支部
理事会議案書の検討、今後の
日程等

*立川支部管内保護司代表者協議会・多摩連理事会

6月10日

代表者協議会 13時半〜

東京保護観察所立川支部
理事会 14時半〜

令和5年度事業報告等、令和
6年度事業計画等

保護観察対象者による重大再
犯に関するメッセージ、対応
について等

*多摩連支部会

7月10日

総務部 13時半〜

東京保護観察所立川支部
地域活動部 15時半〜

7月12日

研修部 13時半〜

広報部 15時半〜

*多摩連常任理事会

9月6日 15時半〜

東京保護観察所立川支部

第Ⅰ期地域別定例研修

研修部長 国分寺分区 林 博行

令和6年度第Ⅰ期地域別定例研修の1回目は6月6日(木)14時から武蔵野プレイスにて、2回目を10日(月)18時30分からココブンジプラザにて開催いたしました。テーマは『薬物事犯者の処遇』について。

行われました。出席率は合計で55・91%となり、台風も電車の遅れもありませんでしたが記録的に少ない出席率となりました。第Ⅱ期の研修テーマは『個人情報・情報セキュリティ』についてです。

令和6年度 第Ⅰ期
地域別特別研修
動画配信のご案内



6月10日の研修では、冒頭に講師の保護観察官から前週に起きた滋賀県の保護司が対象者に殺害された事件を受け、保護局長から保護司に対してのメッセージが代読され、不安のある保護司は保護観察所に遠慮なく相談するよう案内がありました。事件は捜査中のため詳細についての話はなく、およそ60年ぶりに起きた痛ましい事件に会場も静謐な空気に包まれました。



コラム 『窓』 私と餅つき

小金井分区 内田 正明

日本では、昔からお祝い事などお目出たいハレの日や冬場の保存食として餅つきをしてきました。

餅つきの起源は中国大陸といわれ、平安時代に日本に伝わり、江戸時代に現在のように臼と杵で餅をつくスタイルが普及したそうです。私も子どものころ、年末に家族や親せきが集まり餅つきをして、新年を迎えた楽しい思い出があります。

最近、核家族化が進み、また、電気餅つき機の普及などで、昔から行われてきた臼と杵で餅をつく機会が少なくなってきました。私の住んでいる小金井市関野町では、昔から行われていた餅つき、餅つき歌の文化を後世に残そうと、地元有志により昭和35年に関野町餅搗保存会が設立されました。現在、郷土芸能として小金井市の無形民族文化財の指定を受け、各種



イベント等で餅つきを披露する活動をしております。

私もこの餅搗保存会に約40年前に入会し、親の世代の人や先輩から地元の歴史や文化風俗、技術などを勉強させていただき、現在五代目会長をしています。

科学技術の向上や社会情勢の変化により、日本もグローバル化が進み、日本の良き伝統文化が少しずつ消えていくのは寂しいものです。私も、日本文化の伝承を重要な事と捉え、次世代の人たちに引き継いでいくため、引き続き頑張っていきたいと思っています。



第74回

社会を明るくする運動

「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」

武蔵野分区

【駅前広報活動】



社会を明るくする運動を、7月20日(土)午前10時30分から吉祥寺駅頭と武蔵境駅頭で、5年ぶりに酷暑の中PR活動を開催しました。

小美濃武蔵野市長、木村主任菅、ご来賓をはじめ多くの各種団体の皆さまがご参加くださり、のぼり旗を持ち、タスキをかけてできるだけ目立つようにして、熱中症対策をしながら日陰をえらんで行いました。

皆さまのおかげで2,000個用意していた啓発品もあつという間に配り終わり、とても有意義なPR活動ができたと思います。

酷暑の中、啓発品を次々と手に取ってくれたのは、中にうちわが入ってたからだと思います。改めて、啓発品の中身で早く受け取ってもらえるんだと思います。

(渡邊 芳弘)

三鷹分区

【駅前広報活動】



7月10日(水)午後4時より三鷹駅南口にて「社会を明るくする運動」の広報活動を行いました。

当日は蒸し暑く、時折雨がパラつく中、河村三鷹市長をはじめ、各関係団体の皆さま、事務局の方々、保護司14名を含め75名が参加しました。

タスキをかけて、のぼり旗を掲げ、リーフレットとウェットティッシュ、ほごちゃん柄のうちわを配り「犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築きましょう」とアピールしました。

今年は三鷹四中の生徒5名が、引率の先生と共に参加してくださり、この運動を若い世代が受け継いでくれそうな希望の持てる一日となりました。

(大野 寿美子)

小金井分区

【駅前広報活動】

7月27日(土)、28日(日)にJR武蔵小金井駅において「第46回小金井阿波おどり」が開催されました。2日間で、地元連・市外連合わせ、32もの連が参加し、来場した多くの観客を沸かせました。

小金井分区では、7月27日(土)の午後5時から6時まで「竹うちわ」1,000本を配布し、広報活動を行いました。小金井分区長をはじめ各関係団体の方々が、タスキをかけ、来場者に声をかけながら竹うちわを配ることができました。厳しい暑さも手伝い、多くの方に受け取っていただきました。



国分寺分区

【夏のひまわりコンサート】



社会を明るくする運動「ひまわりコンサート」が梅雨明け間もない猛暑の7月21日(日)にいずみホールで開催されました。

第1部は社明推進委員会委員長の挨拶に始まり、北多摩東BBS会飯島さん加藤さんのお二人でBBS会の紹介と活動報告、推進委員会委員三ツ木さん岡田さんによる国分寺分区の社明活動報告がありました。

第2部からハーモニカ二重奏で『愛の喜び』『椰子の実』親しみある曲を、オペラシンガーズによる音楽劇『スーホの白い馬』の演奏があり二つのプログラムとも大変好評でした。

猛暑の中、お客さまの数が心配でしたが思っていた以上に多くの来客がありコンサートは大成功でした。

(田中 良人)

ぶ
ん
く
ト
ピ
ツ
ク
ス

武蔵野分区



【管外研修…府中刑務所】



6月5日(水)
武蔵野分区では
府中刑務所を視
察してきまし
た。

周りの道は
通ったことが
あっても、所内
は初めてでした。

当日は概要の

説明を受けた後、携帯電話、タバコや
ライターは会議室に置いて、入所者エ
リアへ向かいました。そこに向かうに
は二重の扉があり、片方が開いている
ともう片方は開かない仕組みになっ
ていました。

実際に居住しているエリアを通り、
作業エリアに入ると、正に様々な作業
をしている入所者のすぐ隣を歩いて通
りましたが、不思議な感覚になったこ
とを覚えています。

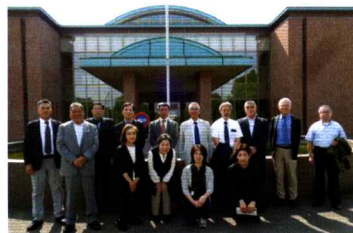
この視察は、保護司になりたての私
が経験した貴重な一日でした。

(井口 大也)

三鷹分区



【管外宿泊研修…福島刑務所】



5月23日(木)、
5年ぶりの宿泊
研修で向かった
先は全国11カ所
の女子刑事施設
のうち7番目に
開所(平成17年)
した福島刑務支
所です。他の刑
務所同様さまざ

まな矯正処遇が行われていますが、和
洋の裁縫作業や大規模な洗濯作業など
に一つの特徴を感じました。また収容房
の窓のカーテンや鉄格子のデザインにも
収容者への配慮を感じました。さらに収
容者の呼び方もここでは開所以来「さ
ん」付けで呼んでおり、それは開所の際
全国から異動してきた職員の経験から
生まれた取り組みだということでした。
往復7時間余のバス車中や宿泊先
で、保護司同士の日頃の経験や三鷹の
地域の状況などの交流もでき、学ばこ
との多かった一泊二日でした。

(山崎 豊)

小金井分区



【管外研修…横浜刑務所】



6月20日
(木) 横浜刑
務所へ、保護
司14名・事務
局1名の総勢
15名で訪問し
ました。

4月1日収
容者829名
(定員1,225
名)、平均年齢
は日本人約53

歳(最高93歳)・外国人約41歳(最高73
歳)、高齢化・国際化対策を進めてい
ます。刑務作業(木工・印刷・洋裁・
金属・製麺)があり、木工工場や製麺
工場を興味深く見学しました。職業訓
練は、溶接科・フォークリフト運転
科・ビジネススキル科、外国人へ日本
語指導があります。単独室毎にテレビ
があり、体育館はトレッドミルでラン
ニング、グラウンドでは野球をし、健
全な生活環境でした。また、内部統制
がとれた職員達に感心しました。併設
の作業製品販売所で人気の乾麺も購入
できて、とても有意義な研修でした。

(宅島 孝喜)

国分寺分区



【今年もひまわり畑で!!】

このひまわり畑は平成19年、当時の
分区長がひまわりの花を育て「ひまわ
りコンサート」の会場に飾ったのが始
まりです。平成22年杜明運動で取り組
み、今年で15年目になります。

5月16日(木)地元の小学3年生99
名と種まきをしました。7月17日(水)
子どもたちがひまわり畑を駆け回り、
ブルーベリー摘みを楽しみました。ひ
まわり畑の体験を通して杜明運動の安
全安心な地域づくりを目指しているこ
とを知ってもらえたらと思います。

(和地 誠一)



更生保護女性会

活動報告

北東更生保護女性会

会長 長谷部 豊子



長から引き継ぐことになりました。

総会当日は、会員77名、来賓9名出席がありました。小金井市長白井亭様、三鷹市長河村孝様をはじめ多数の来賓の方々にご臨席を賜りまして、無事、全議案が承認され、新体制がスタートしました。総会終了後、町田地区保護司会会長中里様によるマジックショーを鑑賞し楽しいひと時でした。

さて、北東更生保護女性会は、会員339名賛助会員75名です。4市各分区の保護司会とともに社明運動に参加し、各分区の情報交換等を行うこと



で、地域の安全・安心な地域づくりのために活動をしてきたいと思っています。
また今年度は、東京更生保護女性連盟第7ブロック当番地区

となり研修を実施します。国分寺市保護司会担当職員の方には、会場確保等ご支援していただき感謝いたします。

保護司会の皆さまや関係機関と連携して活動していきますので、よろしく願っています。

新役員は次のとおりです。

会長 長谷部豊子(国分寺)
副会長 大久保良子(武蔵野)

佐藤みよ子(三鷹)
高木 和子(小金井)

会計 秦 美恵(三鷹)
清水智恵子(国分寺)
書記 井口久美子(武蔵野)
新保 佳子(小金井)

桐友会だより



会長 本木 治子

北多摩東桐友会発足以来、武蔵野市本町コミュニティセンターで開催されました総会が、本年度は小金井市市民会館(萌え木ホール)会議室(小金井市商工会館三階)で開催されました。

令和6年6月6日(木)午前10時よりご来賓に東京桐友会理事山代法道様、多摩地区保護司会連絡協議会顧問小山茂様、北多摩東地区保護司会会長望月加奈子様、副会長(分区長)高橋豊様、須藤正敏様、和地誠一様、副会長代理田中勉様、同地区更生保護女性会会長長谷部豊子様、8名に出席賜りご祝詞をいただきました。

会員は37名中13名の出席でした。議事内容は令和5年度事業報告収支決算報告、令和6年度事業計画案、予算案等を審議可決し、令和6年度の活動が開始されました。その後、懇親会として各々近況報告等披露され一年振りの再会に有意義な時を過ごすことができました。

北多摩東地区保護司会と緊密な連携のもとに、会員の親睦を図り、更生保護の充実発展のため犯罪予防活動、及び諸行事に参加協力して次世代の活動により人生のより良い糧となりますよう祈念いたします。



(萌え木ホール)

BBS会

北多摩東BBS会

会長 岡部 隆穂



新年度を迎え、北多摩東BBS会には新会員が増えまして、東京学芸大学で行われた「新入生の

つどい」では、多くの新入生にBBS会の活動に興味をもっていただき、BBS会の活動についてのお話をさせていただきました。その結果、東京学芸大学の新1年生がなんと20人以上入会してくれました。

先日は新歓兼学習会として「大学生生活のキケン」と「BBSとは？」をテーマにしてお話ししました。さらに、紫翠苑での新会員研修会も多摩地区のBBS会と合同で行いました。これからも一緒に活動していくのが楽しみです。

また、武蔵村山市での学習支援ボランティアの始動や紫翠苑でのグループワークの企画などの活動を計画しており、昨年度よりも活動量を増やせるよう試行錯誤をしております。

今年度も北多摩東BBS会をよろしく願っています。

年二回発行 昭和四十八年十月一日創刊

令和六年九月一日発行

三鷹市

三鷹市の野川流域の大沢の里には、文化5年から昭和43年まで160年間回り続けていた新車(しんぐるま)と呼ばれる水車があります。現在は改修され、東京都指定有形文化財になっているこの水車は、訪れた人々に、夏の涼をお届けしています。



武蔵野市

武蔵野市の関前にある「関前公園」には、小さな小さな滝があり、夏になると滝から流れる小川の先に「じゃぶじゃぶ池」が出現します。水深10cmほどなので、小さなお子さんも安心。木蔭もあるので、見守る保護者の方も涼を楽しめます。



涼

国分寺市

国分寺駅南口から徒歩2分に位置する^{とのがやとてい}殿ヶ谷戸庭園(随宜園)は、武蔵野段丘の10mほどの高低差を利用して造られた庭園です。園内の一番低い所に、国分寺崖線が生み出す流水源(1分間に27Lから40Lの水が毎日湧き出ている)からできている「次郎弁天池」(東京名湧水57選の一つ)があります。庭園を訪れる人々に、^{もうそうちう}孟宗竹を揺らす風音と美しい湧き水が涼を齎^{もたら}してくれます。



小金井市

市内で涼やかな朝顔を見つけました。「江戸紫」を纏った涼やかな朝顔。江戸時代に武蔵野に自生するムラサキソウを用いて江戸で染めたことが色名と言われています。夏の暑さにも負けず凛とした佇まいは、ほんのひとときでも私たちに涼しさを感じさせてくれます。自然の営みから生まれる涼やかに心と和むひとときです。



退任保護司

長い間お疲れさまでした。

山崎 祐子氏(武蔵野分区)

令和6年5月24日(在職20年)

千本木 勘博氏(小金井分区)

令和6年5月24日(在職18年)

鈴木 忠良氏(小金井分区)

令和6年5月31日(在職12年)

峯岸 桂一氏(国分寺分区)

令和6年8月31日(在職16年)

新任保護司

左記の方が委嘱されました。
今後のご活躍を期待しております。



(三鷹分区)

山本 年哉氏

令和6年5月22日
発令

弔意

永年にわたり更生保護活動にご尽力された松村久子様のご逝去されました。生前のご功績をしのび、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

三鷹分区 松村 久子様

令和6年4月1日ご逝去

享年76歳

編集後記

今年も酷暑となり熱中症対策はいかがでしたでしょうか。今回は4市の「涼」をテーマとした記事を掲載しております。各市の「涼」を感じる場所を紹介していますので、ぜひ行かれてみては！

また、大津で起こった事件で、保護司になろうという方が減少するのではないかと、また現在保護司の方も辞めてしまっているのではないかと。そんな不安な思いで過ごしている方も多いのではないのでしょうか？ そんななか広報部は、皆さんに明るい記事をお届けしようと、また読みやすい広報誌にしようとしてチャレンジして頑張っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。



最後に140号を発行するにあたり皆さまのご協力に感謝いたします。

(広報部一同)



発行者
編集人

北多摩東地区保護司会
山本 雄一 電話〇九〇(二六〇七)〇二七二